

C A S C A D E

C A S C A D E

P Live Natural
Premium
無垢材挽き板

Live Natural Premium
オール国産材



床から 日本の山を変えていく

朝日銘木株式会社
常務取締役
永見 義広

入社したときはそれほど木に対する想いがあったわけではないんです。

先輩の背中を追うようにして匂いを嗅いで樹種を覚え、木目の現れ方を見てその良し悪しを覚えていくうちに、少しずつ木への愛着が湧くようになってきました。

ときにはこうして森に入り、木の様子を自分の目で確かめることもあります。

普段の生活の中でも僕らは秋になれば色づいた広葉樹を見て楽しめますし、実ができればそれを食べることもある。もちろん、その実を食べて成長する山の動物たちもたくさんいます。

それを我々は遠くから見て、すごくいいなと感じていると思うんですね。

そういう木の偉大さに気づいて、木への想いは知らない間に深い愛着に変わっていました。



いま、国産広葉樹の林業経営は
大きな問題に直面しているんです。

森からいろんな恩恵を受けていることは、誰でもどこかで感じているんじゃないかな。
そう、山の持つ役割がいろんなところで人々の暮らしとつながっているんですよね。

もともと森林というのは多面的な役割があるとされています。

温暖化の防止につながる炭素固定。それに土壌の中に水を保つ水源涵養性ですね。
さらに生物多様性も。これらの役割は針葉樹だけでは難しいところがあって、
やはり広葉樹の存在がとても大切です。

また、広葉樹は素材としての魅力もたくさんあると思います。

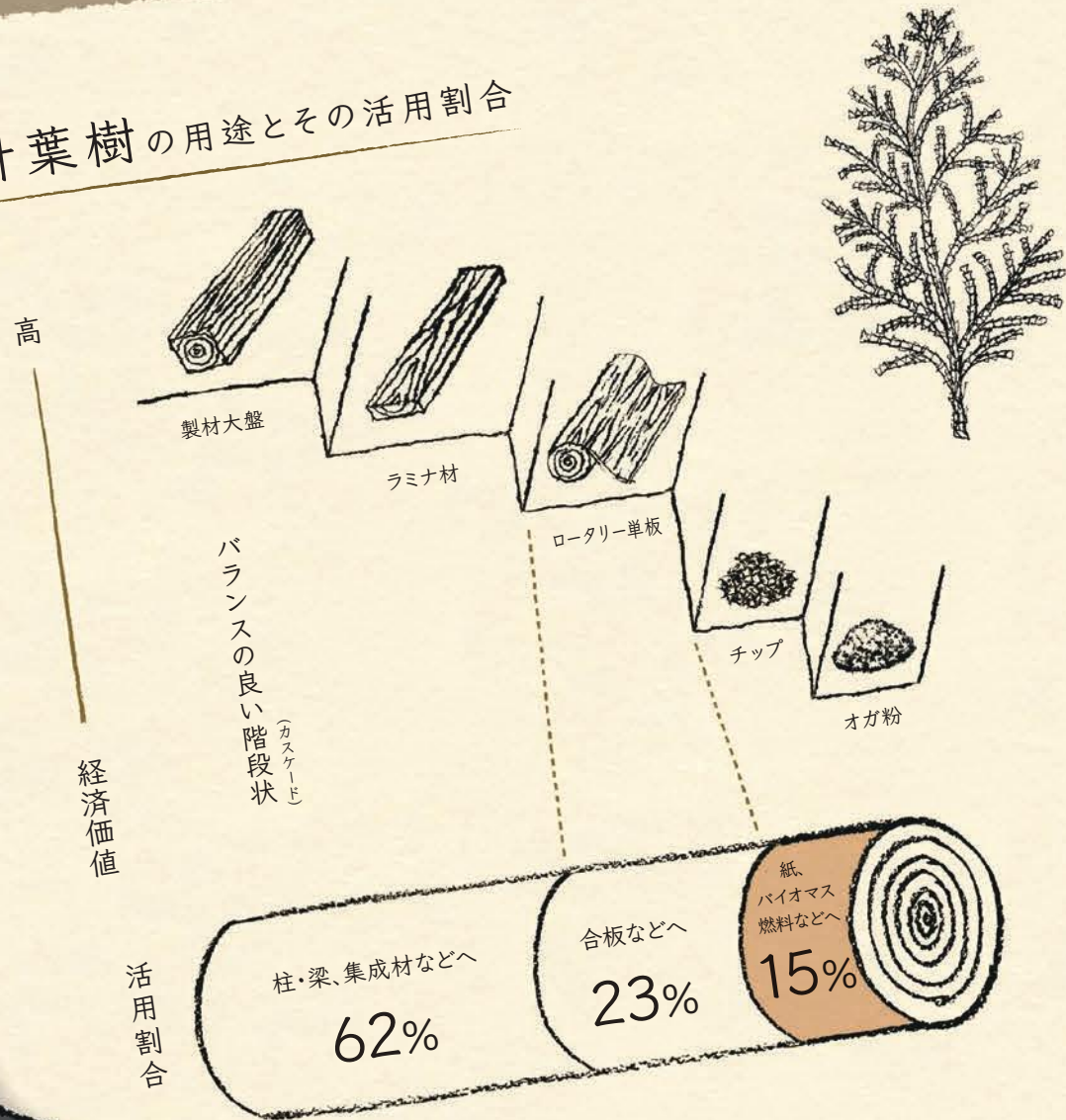
国産広葉樹だけでも1,000種以上と言われる樹種の中には、美しく多様な木目、色、
濃淡、節やテリなどの個性豊かなキャラクターがあります。
しかし実はいま、国産広葉樹の林業経営は大きな問題に直面しているんです。

国産広葉樹の94%がチップやオガ粉に

それは伐採された国産広葉樹の材積のなんと94%が経済価値の低いチップやオガ粉として消費され、広葉樹の山の価値が大きく下がってしまっているということなんです。

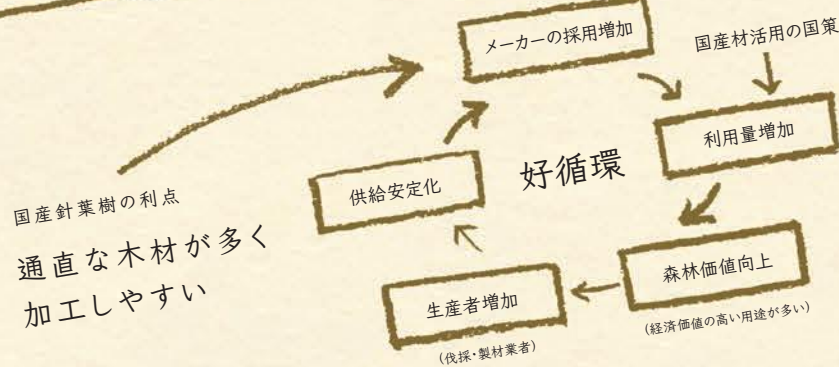
針葉樹はまっすぐな中・大径木が多く、加工しやすく活用の幅も広いです。
柱や梁など価値の高いものからバランスの良い階段状(カスケード)に無駄なく活用されています。
それに対し、広葉樹は小径木や曲材が多く、加工しにくい為になぜか良材を除いて大部分がチップやオガ粉になるというバランスの悪い階段状(カスケード)になっています。

針葉樹の用途とその活用割合

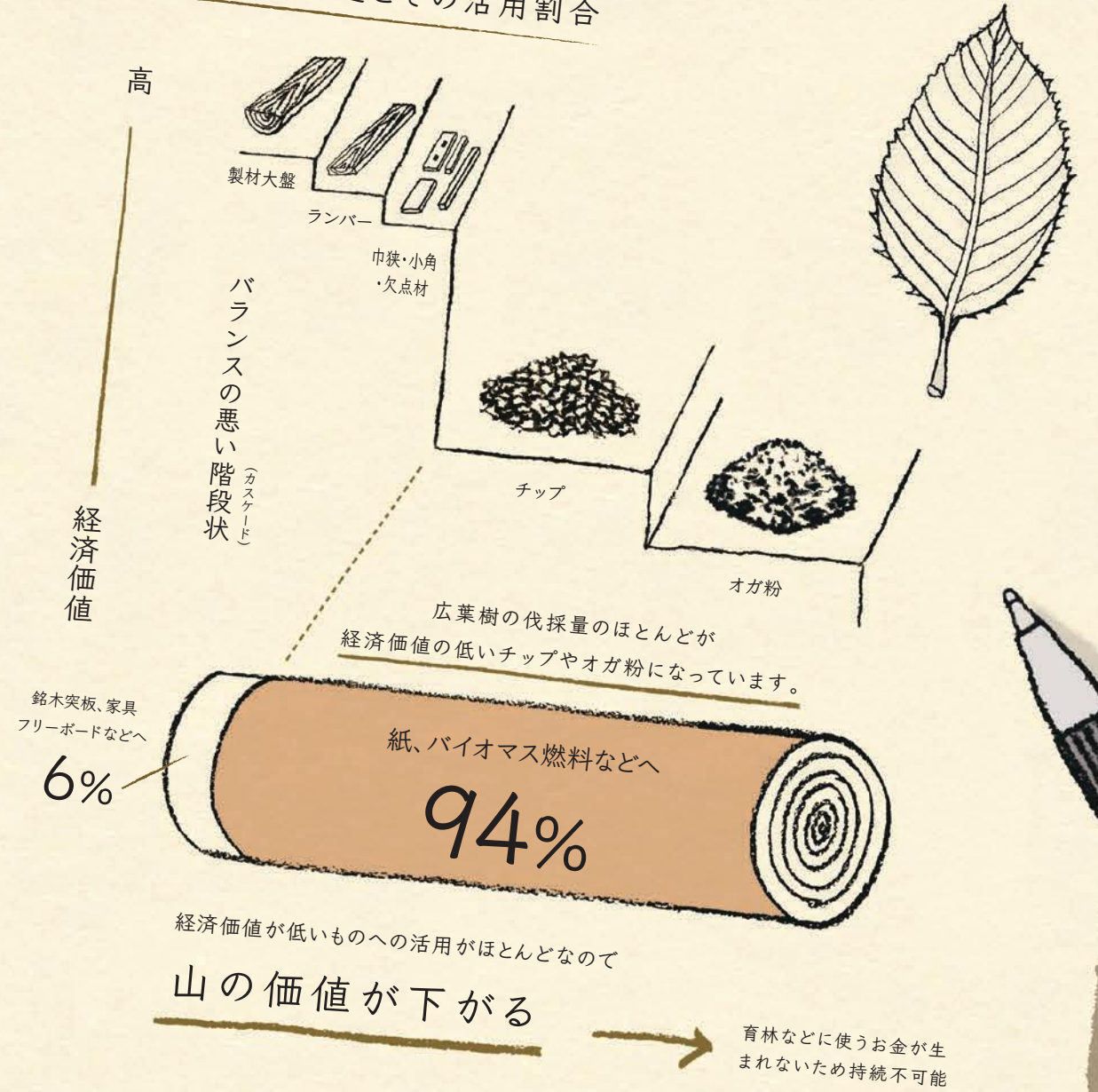


経済価値が高いものに多く活用されているので
山の価値が上がる

植林・育林などの
森林経営は維持可能



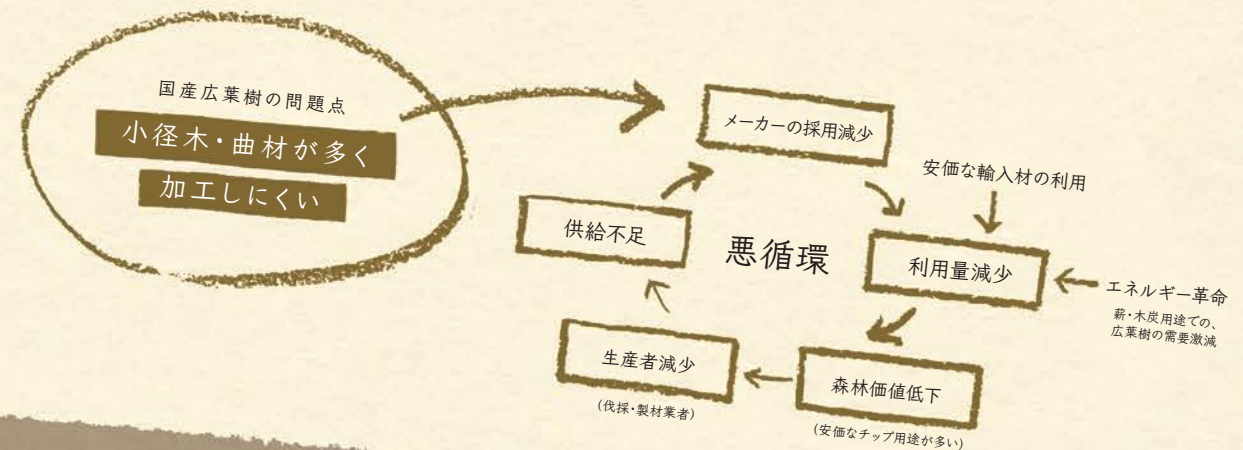
広葉樹の用途とその活用割合



広葉樹の伐採量のほとんどが
経済価値の低いチップやオガ粉になっています。

経済価値が低いものへの活用がほとんどなので
山の価値が下がる

育林などに使うお金が生まれないため持続不可能



1

小径木の活用

小径木から多くとれる
巾約50～80mmの材を有効活用

小径木・曲材を使いこなす 床のデザインとは

国産広葉樹のバランス悪い階段状(カスケード)を少しでもバランス
良くするために生まれたのが「カスケードデザイン」です。

床材として使いにくい幅の狭い材料や長さの短い材料をあえて
使い、7～8ピースで1枚の床を構成。

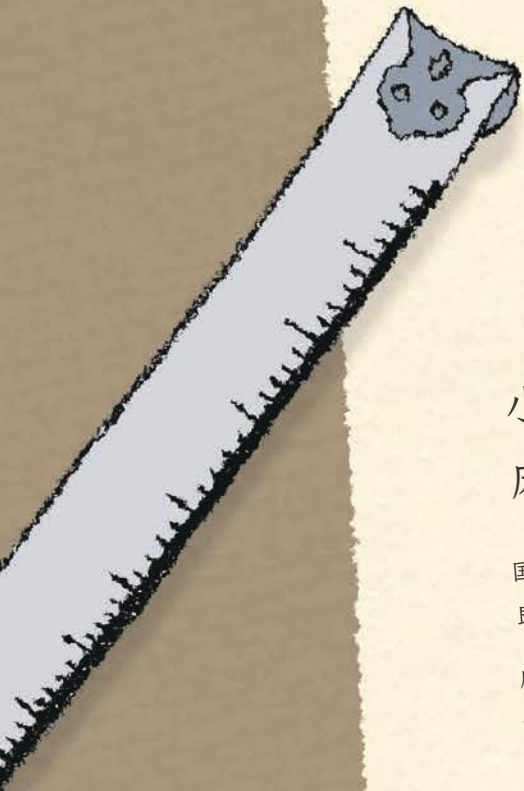
小径木や曲材からでも歩留まりよく板材が取れ、不規則なピース
の組み合わせが他にはないユニークな意匠につながりました。

CASCADE
design

2

曲材の活用

短いピースデザインを入れる
ことで曲材を有効活用





広葉樹の山の価値を上げていく。

炭や薪に、家屋や家具に。かつて、国産広葉材は日本の暮らしや文化に深く根を下ろしていました。それが現在、エネルギーの進化や、安価な外材やシートなどに押しやられ、存在意義を見失っています。

全国の山の未利用広葉樹を活用したオール国産材フローリングを普及させることは、天然木の良さを改めて感じ、地域の樹木に愛着を持っていただくための朝日ウッドテックの使命なんです。

銘木商としてスタートしたこの会社には天然木を愛し、その良さを熱く語れる社員たちがたくさんいます。環境意識の高いお客様やSDGsに取り組む事業者様を中心に、耳を傾けてくれる人々が少しずつ増えてきました。

この流れを大きなうねりに変えていくことで、山から始まる持続可能な社会づくりが実現できると私たちは信じています。



C A S C A D E

日本の森から

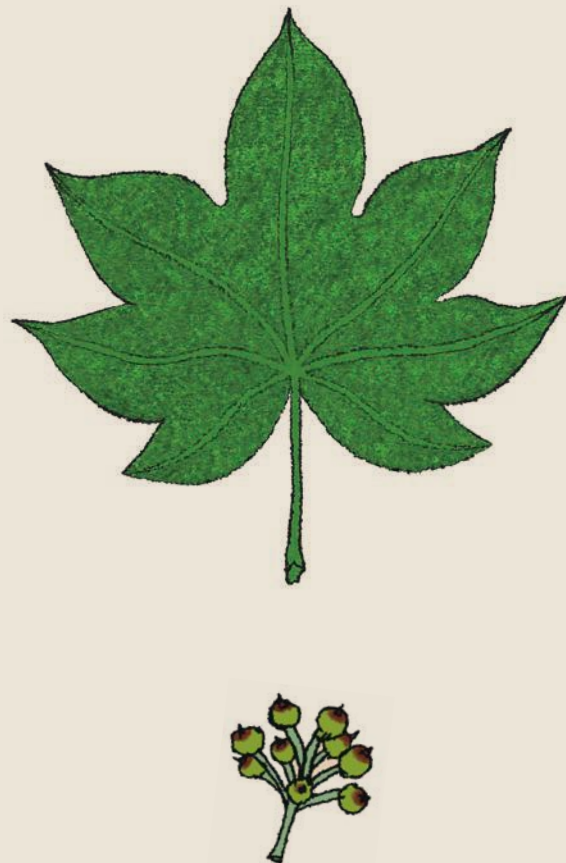
日本の森には多様な樹種があり、それぞれが個性的な魅力を備えています。
その土地独特の風土が育んだそんな木々の持ち味を私たちは床材として引き出し、
人々の暮らしの中で新たな生命を輝かせていきます。

Kuri
栗



日本中に分布する落葉樹
秋には栗が実る

Sen
栓



大振りな葉が特徴
春の新芽は山菜として人気

Onigurumi
鬼胡桃



クルミ科の落葉樹
堅い殻の実をつける

Nara
檜



樹高30メートル超
どんぐり実る落葉高木

Yamazakura
山桜



春に花を咲かせ
秋に紅葉する日本の固有種

Hinoki
桧



日本固有の常緑針葉樹
吉野や木曽が産地として有名

From the forests of Japan

5000年前から
サステナブル。



青森県にある三内丸山遺跡。この縄文時代の大規模集落跡からはクリの木の柱の一部が出土しており、クリの木を使った大きな建物があったことが明らかになっています。クリの木は水や虫に強く、耐久性はヒノキを凌ぐほど。またクリの実には栄養価が高く保存食にも向いています。集落の周りにはクリ林が広がり、栽培が行われていた事実も。クリの木を育て、実を食糧に、幹を木材として活かし、不要になれば火持ちの良い燃料として活用する。縄文時代の人々は自然の恵みであるクリの特性を知り尽くし、無駄なく利用する術を心得ていたのです。5000年もの大昔から、すでに木を資源としたカスケード利用をしていたと言えるでしょう。縄文人の文化や意識の水準が、現代人が考えているよりもはるかに高かったことを物語っています。

栗くり

クリの実がなるブナ科の落葉樹。日本全国に広く分布し、通常は20メートル前後、高いものでは30メートルにも達する高木です。人の手が加わった里山などの二次林に多く、品種改良した大きなクリが広く栽培され、食用として活かされています。





栗

は
っ
き
り
と
し
た
木
目
と
や
さ
し
く
淡
い
色
合
い

Kuri



重厚で強いクリは知る人ぞ知る優良材で、国内産材の中では最高クラスの耐湿性があり、心材はヒノキをも凌ぐ耐久性とされています。ミズナラと同様に木目がはっきりとしており、やさしく淡い色合いのため、家具との調和もとりやすくナチュラルな空間を演出することができます。



鼻が高くなる活躍ぶりです。



栓せん

ハリギリとも呼ばれる日本全国に分布する落葉高木で、特に北海道で多く見られます。30メートルを超えることもあり、新芽は栄養価の高い山菜として珍重されます。大振りな葉が特徴で、冬芽はマイナス70℃にも耐えられるなど、寒さに強い広葉樹の一つです。



赤い顔に長い鼻、背中には大きな翼。山の守り神、あるいはイタズラ好きの妖怪など、さまざまな言い伝えが残されている天狗。そんな天狗が手にしているのは「葉団扇(はうちわ)」と呼ばれるもの。大きく厚みのあるセンノキの葉は団扇のような形をしていることから「テングウチワ」と呼ばれることもあります。また、天狗の中でも大天狗の葉団扇には強力な神通力があり、妖魔退散の効果を持つという伝説にちなみ、静岡県伊豆半島の南部では端午の節句にセンノキの葉で粽(ちまき)を包んで厄払いをするという風習が残っています。ところで天狗が履いているものと言えば一本歯の下駄。加工しやすいという特性から建材や家具材として活躍するセンノキですが、実は下駄材として重宝されているという「天狗つながり」もあるのです。



栓

あたたかな木目が印象的なケヤキと並ぶ良材

Sen

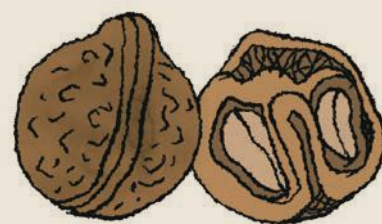
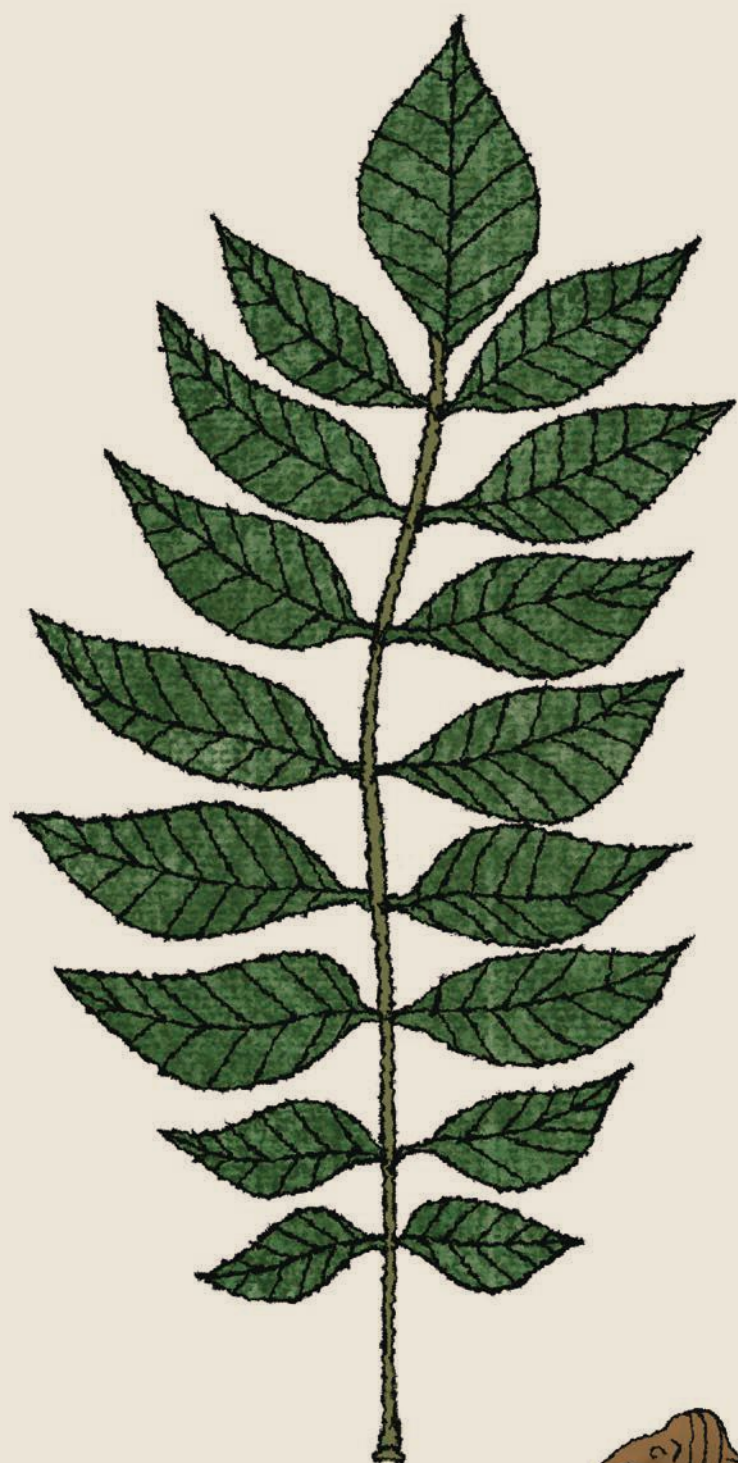


丈夫で加工しやすいセンノキはニセケヤキの異名がある通り、木目はケヤキに似ています。一方で白みが強く光沢があるのが特徴。茶箆筥やちゃぶ台、仏壇などに用いられ、日本文化と密接な関わりがあります。ホワイトアッシュの代わりとして欧州に輸出されましたが、今ではホワイトアッシュを上回る良材としての地位を得ています。



鬼胡桃

おにぐるみ



南西諸島を除く日本全国に広く分布する落葉高木。水辺を好み、河畔林や溪畔林でよく見られ、高さは20メートルを超えることもあります。川が氾濫すると河原で植物遷移が進んでオニグルミが生育し、自然環境の再生に重要な役割を果たします。

熊泣かせの小さな鬼。



殻の表面が鬼の顔のように見えることから名づけられたオニグルミ。縄文時代から日本の風土に深く根づいている木で、その恵みであるくるみは木の実としては最大級の大きさ。油分とタンパク質を豊富に含んでおり、人間だけでなく動物たちにとっても貴重なごちそうでした。秋が深まると熊やリス、ノネズミたちは、この栄養たっぷりのくるみを目当てにオニグルミの木の下に集まります。熊は強い顎を使って殻を砕き、中の種子を食べるのですが、熟すほどに殻は硬さを増していき、さすがの熊でも相当でこずるのだとか。一方、リスは鋭い前歯を器用に使って殻を開け、種子にたどり着きます。力自慢の熊ですが、くるみを食べるに関してはリスの方が一枚上手なのかもしれません。

Onigurumi



鬼胡桃

耐久性があり、時を重ねるほど味わいを増す

Onigurumi



世界三大銘木の一つとして古くから愛されるウォルナットと同じクルミ科の木材。加工のしやすさと高い耐久性があり、経年変化も楽しめるため、床材をはじめ家具や楽器、彫刻などで広く愛用されています。自然の風合いが魅力で少しくすんだ褐色の色調はあたたかみのある空間づくりに適しています。



いい時間が、
いいウイスキーを育てる。

檜

な
ら

日本全国に分布する落葉高木。水分を多く含むことからミズナラと呼ばれています。樹皮は灰褐色で縦に不規則な裂け目があり、枝は分岐しています。北海道などの寒冷地でもよく育ち、葉は大きく、秋には紅葉して人々の目を楽しませます。



世界で高い評価を受けるジャパニーズウイスキー。50年以上の長期熟成ものはオークションで1本8000万円以上の値がついたケースも。舌の肥えた愛好家をも虜にするその複雑な香りと味わいは、ミズナラ樽の存在なくしては生まれません。1940年代、海外から輸入していたオーク樽が戦争の影響で入手困難に。日本のウイスキーメーカーは国内で調達しやすいミズナラに目をつけました。当初は木の香りが強すぎると敬遠されたものの、熟成時間が長くなるにつれて伽羅や白檀など香木を思わせる香りへと変化。独特の高貴で芳醇な風味をウイスキーにもたらししました。近年では「ジャパニーズオーク」の名で海外の蒸留所でも活躍するミズナラ樽。時を経るほどに美しさを増す天然木の床のように、ウイスキーもまた時が味わいを深めていくのです。



檜

杢目面に虎の毛並みのような木目の存在感

Nara



堅く耐久性があり、「虎斑（とらふ）」と呼ばれる美しい木目模様が特徴です。年輪の中心から放射状に入る斑（ふ）によって生まれ、特に杢目（まさめ）面がトラの毛皮のように見えます。虎斑の木材は杢目板の中でも摩耗しにくく、木の中心近くからしか切り出すことのできない希少な材です。



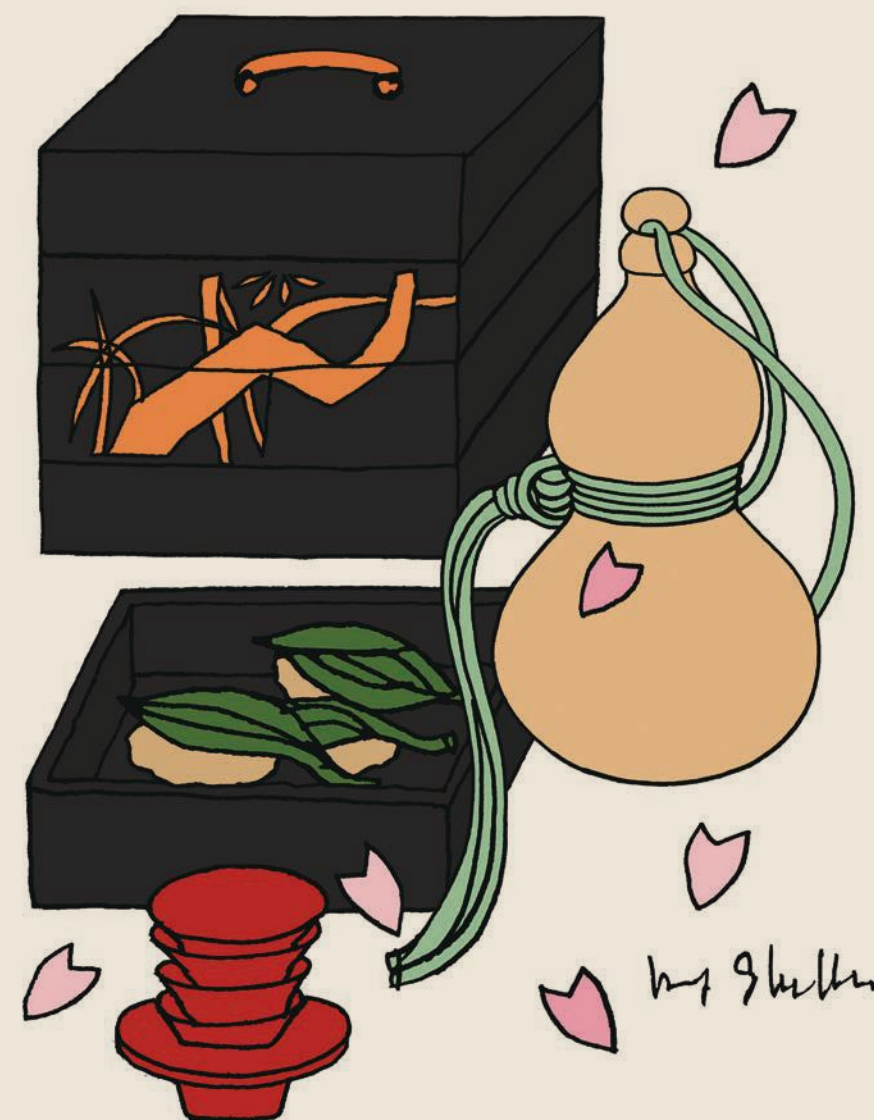
山桜

やまざくら

日本固有の落葉高木で、本州、四国、九州に分布します。春には淡紅色の花を咲かせ、観賞用として多くの人々に愛されています。高さは20メートル超、灰褐色の樹皮には縦に裂け目が入ります。葉は新緑の時期に赤みを帯び、秋には紅葉します。



天下人が愛した樹。



桜の名所として名を馳せる奈良の吉野山。下千本、中千本、上千本、奥千本という四つの地域に、ソメイヨシノの原木であるシロヤマザクラを中心とした3万本の桜が密集。春を迎えると山全体が薄紅色で覆われ、その美しさは息をのむほどです。吉野の桜の素晴らしさは遠景にあり、「一目千本」と称えられる通り、千本の桜を一度に見渡すことができますと言われています。この風景をこよなく愛したのが豊臣秀吉。文禄3(1594)年、徳川家康や伊達政宗、前田利家らの武将をはじめ総勢五千人の供ぞろえで盛大な宴を催しました。当時の様子が描かれた屏風絵は、天下統一を成し遂げ、栄華の絶頂にいたことをはっきりと物語っています。しかしそんな時代は長続きせず、家康の台頭によって豊臣家は桜の花のように散っていくこととなりました。

Yamazakura



山桜

磨くほどに美しい光沢と風合いが出る木肌

Yamazakura



日本の伝統文化に欠かせない木材。赤みのある深く美しい色をした木肌は、磨くと艶のある光沢が出ます。木目は緻密で細かく複雑な模様が入っているため、高級和家具や装飾品などに利用されてきました。年数が経つと上品な茶色に変わって高級感が増していきます。感触はソフトであたたかみがあります。



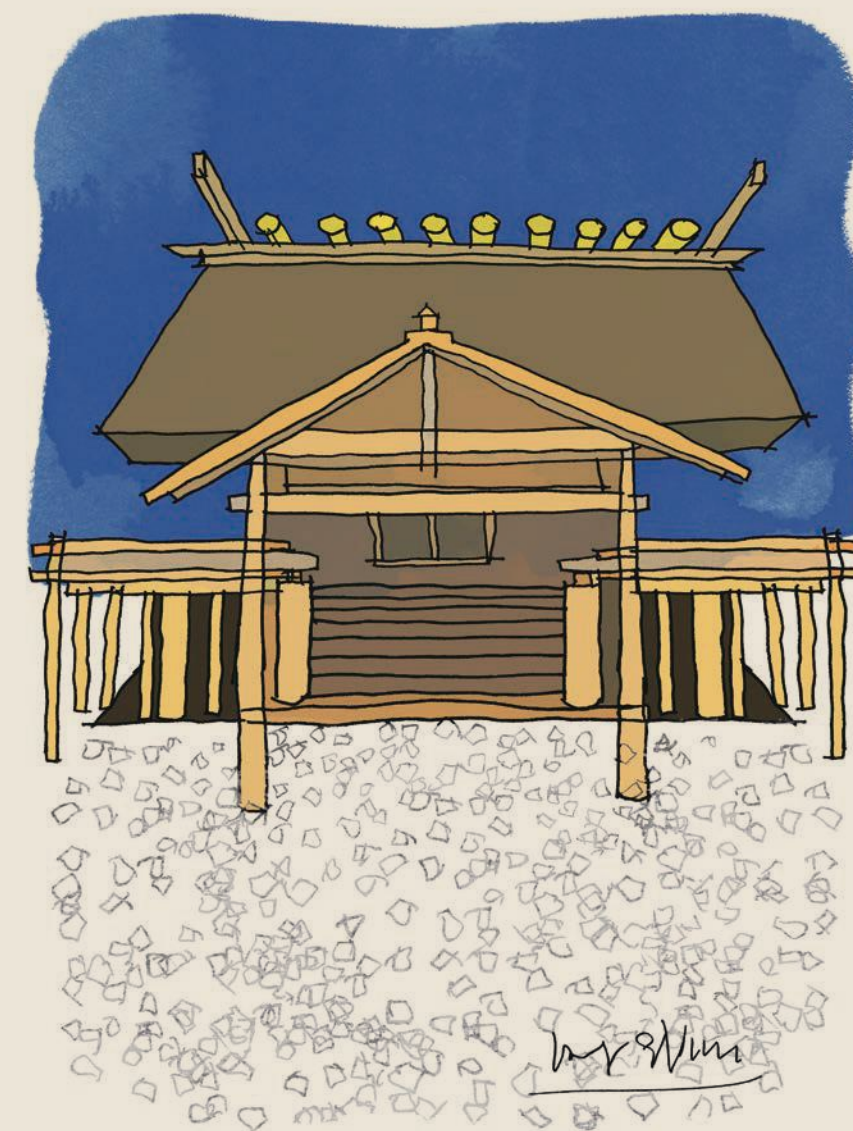
日本の歴史の生き証人。



桧

ひのき

日本固有の常緑針葉樹で、高さ40メートルを超えることもあります。本州（関東以南、四国、九州）に分布し、吉野や木曽の桧がよく知られています。「尾根マツ・谷スギ・中ヒノキ」という言葉が示す通り、山の斜面で栽培されることが多いです。



古代から日本の文化と密接に関わってきたヒノキ。神々によって選ばれた神聖な木とされ、日本書紀には「杉と楠は舟に、桧は宮殿に、榎は柩に使いなさい」と記されています。事実、法隆寺や伊勢神宮、東大寺など、多くの仏閣や神社の建築に用いられてきました。ヒノキは伐採した後も200年間は強くなり続け、その後1000年かけてゆっくりと元の強度に戻っていく素材と言われています。その強度は、世界最古の木造建築である法隆寺が建造後1300年経った現在も残っていることでも明らか。削れば今でもあの清々しい芳香が漂い、木材として現役であり続けていると言えます。鉄やコンクリートにはこれほどの耐久性は当然ありません。ヒノキは日本という国の誕生から共に歩んできた歴史の生き証人であると言えるのかもしれない。



桧

色艶が良く、桜色のような淡い赤みが魅力

Hinoki



緻密で均一な年輪が美しい木目を生み出すヒノキ。色艶が良く、桜色のような淡い赤みも現れて高い意匠性を有しています。また他の木材に比べて軽量かつ柔軟で弾力性があり、耐久性にも優れています。さらに火にも強く、強度低下のゆるやかさでは鉄を凌ぐほど。住宅の構造材としても最適です。



Live Natural Premium
オール国産材の特長



基材から表面化粧材まで
全て国産材を使用した床暖房対応フローリング

ライブナチュラルプレミアム オール国産材の基材には、国産ヒノキ合板と国産材単板を組み合わせたハイブリット合板を使用。独自の設計で、小径木を活用するため、幅の異なるビースを組み合わせたデザインです。床暖房仕上げ材としてお使いいただけます。



素材の素晴らしさ

表面化粧材には、朝日ウッドテックが創業来 100年間で培ってきた確かな鑑識眼によって吟味・調達してきた国産材“銘木”を使用。厳選した国産材6樹種からお選び頂けます。



ずっと安心の床暖房対応

挽き板の床材に起こりやすいのが、隙や割れといった床暖房時のトラブル。ライブナチュラルプレミアムは、過酷な条件の耐久試験をクリアし、床暖房仕上げとして安心してお使いいただけます。



5つの衛生性能を備えた「ハイジェニック仕様」

HYGIENIC

【ハイジェニック仕様とは】

- 天然木であること
- 以下の5つの衛生性能を兼ね備えていること

1. 抗ウイルス性能

※1

SIAA ISO 21702 抗ウイルス加工

無機系・塗装 / 表面 / JP0612534A0001X

2. 抗菌性能

※2

SIAA 抗菌加工

無機系・塗装 / 表面 / JP0112534A0001S

3. 耐薬品性能

4. 耐汚染性能

5. 室内空気環境性能

※1 製品上の特定ウイルスの数を減少させます。SIAAマークは、ISO21702法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。
● 抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。● SIAAの安全性基準に適合しています。
※2 SIAAマークは、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

触感とメンテナンス性を両立

ライブナチュラルプレミアムは、これまで難しかった、銘木の風合い(木味)そのものの触感と、摩耗・汚れなどへの耐久性を両立した「ナチュラルマット塗装」を施すことにより実現しました。無垢フローリングのような煩わしいメンテナンス不要のフリーワックスです。



Free Wax フリーワックス

ワックスがけは必要ありません！

当社床材のワックスがけは必要ありませんが、希望される場合はワックスがけが可能です。またワックスを保つには定期的なワックスがけが必要になります。

※ワックスをかけた場合は、表面がワックスの皮膜になり、艶や、抗ウイルス・抗菌性能など、塗装本来の性能が発揮できなくなります。



国産材動画コンテンツ

北海道 広葉樹(ナラ)編

朝日銘木株式会社 常務取締役 永見義広が北海道の広葉樹林(ナラ)の調達の様子や日本の山が抱えている課題、商品開発にかける想いをまとめた動画です。



VARIATION

檜 なら



[品番] PBT A8KJ05DJS
[税込] ￥79,530/ 梱
[税抜] ￥72,300/ 梱 (￥22,880/ m²)

栗 くり



[品番] PBT A8KJ43DJS
[税込] ￥79,530/ 梱
[税抜] ￥72,300/ 梱 (￥22,880/ m²)

栓 せん



[品番] PBT A8KJ19DJS
[税込] ￥79,530/ 梱
[税抜] ￥72,300/ 梱 (￥22,880/ m²)

山桜 やまざくら



[品番] PBT A8KJ28DJS
[税込] ￥78,100/ 梱
[税抜] ￥71,000/ 梱 (￥22,470/ m²)

鬼胡桃 おにぐるみ



[品番] PBT A8KJ62DJS
[税込] ￥89,980/ 梱
[税抜] ￥81,800/ 梱 (￥25,890/ m²)

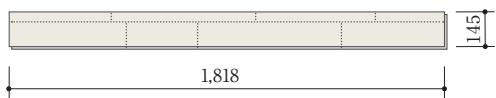
桧 ひのき



[品番] PBT A8KJ09WDJS
[税込] ￥78,100/ 梱
[税抜] ￥71,000/ 梱 (￥22,470/ m²)

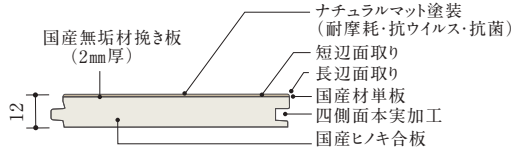
寸法：厚み12mm×巾145×長さ1,818	梱包入数：12枚(約1坪=3.16㎡)入	販売単位：ご注文は、1梱包より梱包単位にて承ります	梱包仕様：防湿梱包
------------------------	----------------------	---------------------------	-----------

平面図



(7〜8ピースでデザインしております。)

断面図



WOODTEC
朝日ウッドテック株式会社

<https://www.woodtec.co.jp/>

掲載の写真は商品の色、素材感を忠実に再現しようと努力していますが、印刷の都合上、若干実物との差が生ずる場合があります。ご了承ください。
記載の内容につきましては、予告なく変更になることがあります。
本書に収録したものはすべて当社に著作権の存するものです。無断の複製は、かたくお断ります。

記載内容は2024年8月1日現在のものです
K A-73 宣 D704.8.3 ㊞